

令和2年度山形県高等学校新人体育大会 バドミントン競技実施要項

- 1 主催 山形県高等学校体育連盟 山形県教育委員会 (公財) 山形県スポーツ協会
山形県バドミントン協会
- 2 共催 山形市 山形市教育委員会
- 3 主管 山形県高等学校体育連盟バドミントン専門部 村山地区高等学校体育連盟
村山地区高等学校体育連盟バドミントン専門部 山形地区バドミントン協会
- 4 日程 11月 7日(土) 8時00分 体育館開館
9時00分 競技開始 学校対抗 個人対抗複・単
11月 8日(日) 8時00分 体育館開館
9時00分 競技開始 個人対抗複・単
- 5 会場 山形市総合スポーツセンター体育館 山形市落合町1番地 Tel 023(625)2288
- 6 競技種目 男女学校対抗(団体)および男女個人対抗単複
- 7 競技方法
 - ・令和2年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規程による。
 - ・団体戦は2複3単(複・複・単・単・単)で3点先取とする。但し、第1単は複を兼ねられない。
 - ・各種目ともトーナメント方式とする。
 - ・15点3ゲームのスコアリングで競技を実施する場合がある。
- 8 使用シャトル 水鳥1種検定球(ヨネックス・ニューオフィシャル等) 対戦校持ち寄りを原則
学校対抗決勝、個人対抗準決勝以上の試合については大会本部から支給する予定
- 9 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (2) 山形県高等学校体育連盟に加盟し、(公財)日本バドミントン協会に令和2年度登録を完了した1,2年生(ただし、学年区分を設けない学校に在籍する者については同一競技2回限りの出場とする)。
年齢は平成14年4月2日以降に生まれた者とする。
 - (3) 各地区大会予選を通過した者または各地区専門部において選出された者。
 - (4) チームを編成する場合には、全日制の課程・定時制の課程・通信制の課程の生徒による混成は認めない。
- 10 参加人員 団体戦にあつては、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5~7名の10名以内とする。監督を外部指導者とする場合には当該校の学校長が認めた人物とし、また、コーチについて生徒の登録は認めない。マネージャーについては当該校の教職員および生徒とする。
個人戦のみの出場の場合、監督1名および当該選手とする。

- 11 参加申込み 別紙出場申込書に必要事項を記入の上、10月16日（金）必着で下記宛に郵送または持参すること（FAXによる申込は不可）。その際、校長印を押印した原本のほか、原本のコピーを1部同封のこと。

〒990-0824 山形市肴町1-13

大会事務局 山形城北高等学校 佐藤 新也 宛

- 12 組み合わせ 県高体連バドミントン専門部理事会にて実施する。
令和2年10月27日（火）山形市内にて実施予定

- 13 参加料 (1) 団体 1チーム 4,000円
(2) 個人戦のみ 1人 400円

- 14 表彰 学校対抗、個人対抗とも各3位までを表彰する。

- 15 宿泊 大会本部としての斡旋は行わないので、必要に応じて各学校ごとに確保すること。その際、宿泊料金等については高体連との「協定料金」等は適用されないので、事前に宿泊施設と各校の責任において打ち合わせを行うこと。また、宿泊、衛生面等に関する対応は各校ごとに行うこと。

- 16 各地区の出場数

	団 体		単		複	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
村山	6	7	11	12	11	12
置賜	4	5	7	7	7	8
最北	3	2	5	4	5	4
田川	2	2	4	4	4	4
飽海	1	0	1	1	1	0
総計	16	16	28	28	28	28

- 17 その他 (1) 選手変更は定められた時刻まで申し込むものとし、以後の変更は認めない。
(ア) 学校対抗戦は当日午前8時30分まで所定の用紙に記入の上提出のこと。
ただし、監督コーチを含め申し込み後の追加は一切認めない。
(イ) 個人対抗戦の選手変更は一切認めない。
(2) 試合中の水分補給は、蓋付きの容器に限定する。
(3) 選手は背面に学校名・県名の明記されたユニフォームを着用すること。
(4) 第49回全国高等学校選抜バドミントン大会東北地区予選会
日 時 令和3年1月14日(木)～17日(日)
会 場 CNAアリーナ★あきた(秋田県秋田市)
本大会を経ての出場数 学校対抗男女各4校 個人対抗男女各2複2単
(5) 第49回全国高等学校選抜バドミントン大会
日 時 令和3年3月25日(木)～28日(日)
会 場 宝来屋郡山総合体育館(福島県郡山市)
福島トヨタクラウンアリーナ(福島県福島市)
(6) 今大会は監督会議ならびに開閉会式を実施しない。選手変更、連絡事項等はすべて掲示や書面にて行うので、各校の責任において遺漏なきよう対応のこと。
(7) 新型コロナウイルスに関わる感染症予防対策として、大会の進行や「競技上の注意」に関わって例年とは異なる対応を行う。詳細については10月下旬に参加校に対して通知するので、各校で出場選手に対し指導を徹底するとともに、定められた注意事項については遵守のこと。